

真の友と奏でる、学びの喜び

NPO法人

新しいちよう大学校



開講 ● 7つのコース

① 音楽の魅力

② 英語を学ぶ

③ 英会話

④ 伝統芸能と大阪

⑤ 大阪の近代文学

⑥ 日本の歴史と大阪

⑦ 国際社会への理解

≪受講の会場≫

大阪市立
難波市民学習センター
(OCATビル4階)

最寄り駅 各線「難波駅」

第10期受講生募集

応募期間 2022年12月10日～2023年4月10日

開校式 2023年4月17日(月)



ご挨拶

「新しいちよう大学校」第10期生募集にあたって

早いもので、「NPO法人新しいちよう大学校」も創立10周年を迎えることになりました。33年前大阪市教育委員会が設立し運営していた高齢者大学「いちよう大学」の理念を継承し、そこで講義をしていた先生達がいちよう大学校を設立したのが9年前でした。教育委員会のいちよう大学の理念でありモットーは、「年をとっても勉強しよう」でした。また大学卒業の要件は専攻科目と関係したレポートの提出でした。今考えるとこの要件はかなり厳しいものでした。私は、新しいちよう大学校の運営に当たり難問に直面したときには、24冊のレポート集を開き当時の受講生と教育委員会の並ならぬご努力を想い出し自分の士気を鼓舞しています。新しいちよう大学校は「勉強しよう」に加え「世代間のコミュニケーション」を加えました。現在受講生と先生は共に若い人は40歳代・超高齢者は90歳となっており、世代間コミュニケーションを密にしようとしています。現在こうした理念の下で固有の専攻科目20コマ、合同講義7コマ、シンポジウム3コマ、合計29コマに達する密度の高い授業が行われています。頭髪は白くなり皺が目立つようになったとしても、苦しいこと楽しいことを多く経験し充実した人生を送られた皆様が、新しいちよう大学校に入学し更に勉学され、より良い意義深い意見を社会に向かって発信されることを期待いたします。

2022年10月25日

NPO法人 新しいちよう大学校
理事長 兼山 靖司

後援 大阪府・大阪市教育委員会・一般財団法人大阪教育文化振興財団



1. 学習セクターのご案内

《月曜日開催のコース》(定員：音楽、芸能各コース 50人 英語、英会話各コース 20人)

コース	発 想	講義のテーマ	講 師
① 音楽の魅力	人類にとって音楽とは何であろうか!」。21世紀の動乱の世界に、この疑問を問いかける。クラシック、現代音楽、日本の音楽、中近東の音楽、ジャズ、ポップスなどのジャンルを取り上げ、それぞれのプロフェッショナル達が自らの取り組みを伝えます。ヴァイオリニスト、オペラ歌手、邦楽家、ピアニスト、ジャズピアニスト、フルーティスト、ウード奏者等による生の演奏を聞きつつ、音楽の魅力について語り、みなさんと一緒にコンサートの在り方なども考えていきます。講義には、楽器演奏、オペラ歌手の実演もあり、さまざまな曲の解説も加わる楽しいものです。他に類を見ない地球規模で捉えた音楽の世界。新しいちよう大学校の真骨頂です。今まで音楽に縁の薄かった方々にも「音楽のとりこ」になっていたいただける授業です。	<ul style="list-style-type: none"> クラシック音楽とその歴史 ヴァイオリンという楽器とその音楽 オペラは西欧芸術の華 オペラの名作、名曲 ピアノ芸術、楽器、ピアノの名曲 管楽器の独特な世界 中東、エジプト、アフリカに渡る音楽圏 オーケストラ・指揮者について 日本の音楽 	◆主任講師 ヴァイオリニスト 金関 環 ◆講師 大阪音楽大学講師・声楽家 清原 邦仁 ピアニスト 加藤 英雄 ジャズピアニスト 宮川 真由美 ウード奏者 加藤 吉樹 フルーティスト 福谷 一美
② 英語を学ぶ	今や外国人に英語で日本の歴史や文化を語る時代です。日本について勉強しましょう。テキストは John K. Gillespie, Japan: A Short History. 文法的には中学3年生ないし高校1年生程度。高齢者に合わせて、単語と文章の発音と音読を重視します。訳すより大意の把握が大切です。各章の学習の後10回程リスニングをして英語に慣れます。英語の勉強は楽しいものです。努力すれば必ず良い結果が生まれます。楽しみ、頑張りましょう。	<ul style="list-style-type: none"> 大意を読みとること 単語と文章の発音をしっかり学ぶ 日本の歴史・文化・伝統の理解 積極性・予習・復習 シャパニーズイングリッシュのすすめ 10回繰り返しリスニング ※講義には辞書を持参してください。	◆主任講師 大阪外国語大学名誉教授 柴山 靖司
③ 英会話	英会話学習では「聞く」「話す」「読む」「書く」の4つのスキルをバランスよく伸ばすことが重要ですが、積極性(positiveness)も英会話上達の秘訣です。恥ずかしがらず、間違えを恐れずに、自由に自分の新たなキャラクターを演じることが楽しさや喜びにつながり英語学習のモチベーションとなります。継続は力なりです。お互いに協力して頑張りましょう。	<ul style="list-style-type: none"> 日本の文化、歴史、伝統を学び英語発表を通して自己表現力やコミュニケーション力を身につける 音楽を聴きリスニングや発音を学びリラックスしながら英語ソングを歌う 第10期合同講義の授業活動発表に向けて協力し合って準備する 仲間同士楽しく英語で chat しましょう 	◆主任講師 関西外国語大学卒 西田 佳枝子
④ 伝統芸能と大阪	室町時代にその源を持つ「能」。少し後に誕生した「講談(講釈)」。江戸時代に爆発的人気を誇った「歌舞伎」。同時代に町人が興した「落語」。明治に入り、新たに登場した「ちんどん」また「浪曲(浪花節)」。これらは全て、上方(京・大坂)そして大和が発祥であると言って良い。時代が移ってもその姿を変えず現代に至る「能」。元の形を土台としつつ、絶えず時代に合わせた新作を送り出す「落語」「講談」「浪曲」「ちんどん」。このコースでは、全て実演者(芸人)が講師となり、その芸の歴史や現況を語り、時には実演をも交える事で、解り易く、また面白くご紹介致します。	<ul style="list-style-type: none"> 講談のジャンルと紹介 能の世界とその表現の解説 歌舞伎の歴史と面白さの紹介 落語の種類と紹介、実演 ちんどん屋の歴史と実演 浪曲の歴史と魅力の紹介 	◆主任講師 講談師 旭堂 南海 ◆講師 能楽師 武富 康之 能楽師 大槻 裕一 落語家 桂 文三 落語家 笑福亭 生喬 落語家 桂 吉坊 講談師 旭堂 南湖 ちんどん屋 林 幸治郎 浪曲師 春野 恵子

《月曜日開催のコースの受講時間と開催日》 全 20回

① 音楽の魅力	コース	12:40~14:10	4月 24日	5月 15日、22日、29日
② 英語を学ぶ	コース	14:30~16:00	6月 12日、19日	7月 10日、24日
③ 英会話	コース	12:40~14:10	8月 お休み	9月 11日、25日
④ 伝統芸能と大阪	コース	14:30~16:00	10月 16日、23日	11月 6日、13日、27日
			12月 11日、18日	1月 15日
			2月 12日、19日	

《火曜日開催のコース》 (定員: 文学、歴史、国際理解 各コース定員 35名)

コース	発 想	講義のテーマ	講 師
⑤ 大阪の近代文学	大阪で生まれ育った文学者とその作品を取り上げます。大阪文壇の中心となった藤澤桓夫をはじめ、織田作之助、開高健など個性溢れる作家達とその作品を個別に取りあげるほか大阪市南部の「帝塚山」という大正時代に開発された郊外の街がはぐくんだ含蓋の文学「帝塚山派の文学」にも焦点を当てて詳しく解説します。また、大阪を代表する詩人として伊東静雄と小野十三郎を紹介します。	<ul style="list-style-type: none"> 近代文学 明治・大正期の文学 森鷗外、夏目漱石、芥川龍之介、宮沢賢治 等々 大阪の帝塚山文化とは 帝塚山文化より生まれた文学 庄野潤三、阪田寛夫、司馬遼太郎、山崎豊子、田辺聖子 等々 堺の文化と文学 千利休と与謝野晶子 	<p>◆主任講師 オダサク倶楽部代表 帝塚山派文学学会副代表 高橋 俊郎</p> <p>◆講師 帝塚山学院大学名誉教授 帝塚山派文学学会代表 河崎 良二 元産経新聞編集委員 石野 伸子 岡山大学名誉教授 下定 雅弘 帝塚山学院大学教授 福島 理子</p>
⑥ 日本の歴史と大阪	古い歴史を学ぶことは現在の社会をよきものにするためです。また大阪の歴史の分析は日本史と関係つけて行います。歴史上の事実が即歴史ではなく、明確な分析視角に基づいて事実の解釈が必要です。日本民族は古い時代に形成に入りその特徴は「古事記」や「日本書紀」に残っておりその時代を知ることができます。今年度は明治維新とそれ以後の近現代史を重視し、最近注目されているグローバルヒストリー論やテーブレート論による維新論を紹介いたします。中国問題については本年も著名な西村成雄先生が担当いたします。期待して下さい。	<ul style="list-style-type: none"> 歴史から何を学ぶか 「古事記」「日本書紀」と神話の世界 神話が語る日本人の特質 「太閤記」と大阪 日本ならびに大阪と近世の経済 大阪経済と船場の商業 武士道とは 明治維新 イギリスの対日本政策 大阪経済の没落と再興 	<p>◆主任講師 大阪大学名誉教授 西村 成雄</p> <p>◆講師 産経新聞社編集委員 安本 寿久 講談師 旭堂 南海 大阪市立大学名誉教授 安井 國雄 大阪外国語大学名誉教授 栗山 靖司</p>
⑦ 国際社会への理解	ロシアによるウクライナ侵攻という歴史的事件により国際社会に対する注目視角が大きく変化しつつあります。国内社会と国際社会は異なっている。前者においては法の執行に当たって実力をともなう権力が行使される、後者には世界が公認した絶対的権力が存在していない。国連の機能は限定的。その結果、武力や経済力を保有した大国中心の政治が行われ、時には武力が行使されアナーキー的になることもある。国際法は存在しその理念は重要だが、現実には有効に機能する場合は限定的。国際社会は各々に異なったネイションよりでき上がっているゆえその理解は難しい。受講生の質問・発言と共に勉強したい。	<ul style="list-style-type: none"> ロシアのウクライナへの侵略 国内社会と国際社会の相違 グローバル化 ナショナリズムとEU ユダヤ人問題 アメリカの問題 中国論の基本 中東の諸問題 日本の外交と日本の役割 国際法と国連 紛争、戦争、平和 覇権問題 米中対立とアジア 	<p>◆主任講師 立命館大学教授 南野 泰義</p> <p>◆講師 大阪外国語大学名誉教授 東 泰介 名古屋経済大学博士 影山 伊織 大阪大学博士安井 倫子 大阪大学名誉教授 西村 成雄 大阪大学名誉教授 高階 美行 大阪外国語大学名誉教授 栗山 靖司</p>

《火曜日開催のコースの受講時間と開催日》 全 20 回

⑤大阪の近代文学 コース	10:30~12:00	4月	25日	5月	16日、23日、30日
⑥日本の歴史と大阪 コース	12:40~14:10	6月	13日、20日	7月	11日、25日
⑦国際社会への理解 コース	14:30~16:00	8月	お休み	9月	12日、26日
		10月	17日、24日	11月	7日、14日、28日
		12月	12日、19日	1月	16日
		2月	13日、20日		

【受講料】 1コース 40,000 円 (教材費含む) ※いったん納入いただいた受講料は原則としてお返しできません
 ※各コースの受講生は、〈 受講登録したコースの講座 20 回 ・ 合同講義 7 回 ・ シンポジウム 2 コマ 〉の
 合計 29 回分の講義を受講することができます。

《合同講義とシンポジウム》

《合同講義》 全7回 時間 10:00~12:00(予定)

- ・第1回 2023年 10月 6日 (金)
- ・第2回 2023年 11月 17日 (金)
- ・第3回 2023年 12月 15日 (金)
- ・第4回 2024年 1月 5日 (金)
- ・第5回 2024年 1月 26日 (金)
- ・第6回 2024年 2月 16日 (金)
- ・第7回 2024年 2月 23日 (金)

《シンポジウム》 全2コマ

- ・開催日 2024年3月1日(金)
- 1コマ目 10:00~12:00
- 2コマ目 13:00~15:00

*合同講義のテーマ、演題はその都度お知らせします。



2. 文化・芸術セクターのご案内

コースと内容(各コース定員30名)

I. オペラ・音楽鑑賞会	<ul style="list-style-type: none">・オペラ・音楽をDVDで鑑賞します。<ul style="list-style-type: none">◇開催: 原則奇数月の第1月曜日 13:15~16:00(予定)◇場所: 難波市民学習センター・年間6回、定例の開催として実施します。年会費制で6,000円。<ul style="list-style-type: none">◇解説: 杉田 信博(合唱指揮者)、兼山 靖司 <p>・開催日: 5月1日、7月3日、9月4日、11月6日、1月8日、3月4日 ※いずれも月曜日です。</p>
II. 国際文化研究会	<ul style="list-style-type: none">・国際問題を講師の講演を中心にディスカッションして理解を深めます。<ul style="list-style-type: none">◇開催: 原則偶数月の第1月曜日 13:30~16:00(予定)◇場所: 難波市民学習センター・年間6回、定例の開催として実施します。年会費制で6,000円。 <p>・開催日: 4月3日、6月5日、8月7日、10月2日、12月4日、2月5日 ※いずれも月曜日です。</p>
III. 伝統芸能観賞会	<ul style="list-style-type: none">・伝統と芸能コースOBを中心に、現役も参加できる観賞会です。・時に応じて開催します。

*「文化・芸術セクター」の各会(I、II、III)への入会は随時可能で、開催日に手続きを行いません。



3. 開校式・オリエンテーション

開校式: 2023年4月17日(月) 2部制
1部 月曜日コース受講者 10:00~12:00
2部 火曜日コース受講者 13:00~15:00
オリエンテーションも時間内に予定しています。

◎会場: 大阪市立難波市民学習センター(OCAT)



- 大阪メロ 四つ橋線・千日前線・御堂筋線「なんば駅」
近鉄線・阪神線「大阪難波駅」 南海線「難波駅」
それぞれの駅から、なんばウォーク、OCATウォークを西へ。
「OCAT」の表示に沿ってお越しください。
- JR大和路線「JR 難波駅」下車すぐ。
- 市バス「JR難波駅前」下車すぐ。

【応募資格】 **どなたでも** (年齢・居住地は問いません)

【申込方法・応募の締切】

◆ **申込方法: 往復はがき** で申し込んでください。

- ①希望コース名 ②〒・住所 ③氏名(ふりがな)
- ④年齢 ⑤電話番号 ⑥あればメールアドレス を記入

返信用宛先には、ご自分の住所をご記入下さい。
※申し込みは先着順です。定員になり次第、受付は終了させていただきます。応募先は、下記をご覧ください。

◆ **応募の締切: 2023年4月10日(月)**

【受講料】

◆ 学習セクターの7つのコース

1コースにつき **40,000円** (教材費含む)

※納入いただいた受講料は原則としてお返しできません。

【受講決定と通知、お振込みについて】

受付後、順次受講者を決定して、郵送(返信ハガキ)でお知らせいたします。すでに定員に達し、受講できない場合にも、郵送で必ずお知らせいたします。受講が決定された方には、詳しいご案内とともに受講料のお振込み方法についてご連絡いたします。

【お申込み・お問合せ】

NPO 法人 新いちよう大学校 事務局

〒540-0015 大阪市中央区十二軒町1-3-103

電話・FAX 06-6765-5055

<https://shin-icho-daigakko.cloud-line.com/>